

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

国政に対する基本的な考え方

吉田 はるみ

大森 紀明

目指すべき将来像

教育×経済＝国民生活の底上げ

日本人による真の独立国へ、  
真の主権国家へ

現状認識

閉塞感。少子高齢化と格差拡大という課題がある。

日本の経済の長期停滞により、アメリカ等と比べ賃金は横ばい、収入の半分が税金に。GDPは世界第4位に転落し、経済大国は揺らぎ、外国人の日本株保有比率が急激に高まり出している。食料自給率は38%まで下がり農家が減少し日本の食料危機へのリスクが増し、かつ薬やワクチンに依存する命のリスクが増している。

解決したい課題

公教育の立て直し。世界に秀でる研究力をつくる。科学、技術、そして芸術分野で世界をリードする日本企業を生み出す。経済格差・物価高対策。不安定雇用・社会保障の立て直し。

奪われる日本の国土、失われる日本の食と健康、壊される日本の教育と国家アイデンティティを護り抜くこと。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

## 国政に対する基本的な考え方

門 ひろこ

南北ちとせ

目指すべき将来像

伝統を尊重しながら革新を恐れない、活力ある社会。経済の再生と社会保障の改革で、生活にゆとりと未来に希望をもたらす。強固な外交・安全保障で平和を守りつつ、世界に開かれた日本。世代を超えて知恵を結集し、挑戦と創造の精神で明るい未来を築く国。

努力が報われ、正直者が馬鹿を見ない社会。自由競争による切磋琢磨と、それを支える何度でも再チャレンジできるセーフティネットが両立。社会保障は持続可能な制度に改革され、地方主導による統治機構改革と国際社会に不可欠なリーダーシップの発揮により、自立する個人、自立する地域、自立する国家が実現されている。

現状認識

日本は現在経済の停滞、厳しい安全保障環境、少子高齢化という多面的な課題に直面している。国民の将来不安が高まる中、社会保障制度の持続可能性も懸念される。一方で、デジタル化や新産業創出の機会も存在。地域経済の活性化や規制改革、国際協調の強化が急務であり、世代を超えた新たな取り組みが求められている。

人口減少・少子高齢化の中、昭和の発想で構築された社会保障は制度疲労を起こし、持続可能性を失っている。中央集権型の政府構造が東京一極集中と地方の衰退を招き、規制行政により産業競争力が低下している。周辺諸国は我が国の安全保障を脅かす動きを活発化させているが、実効性のある抑止力を十分に構築できていない。

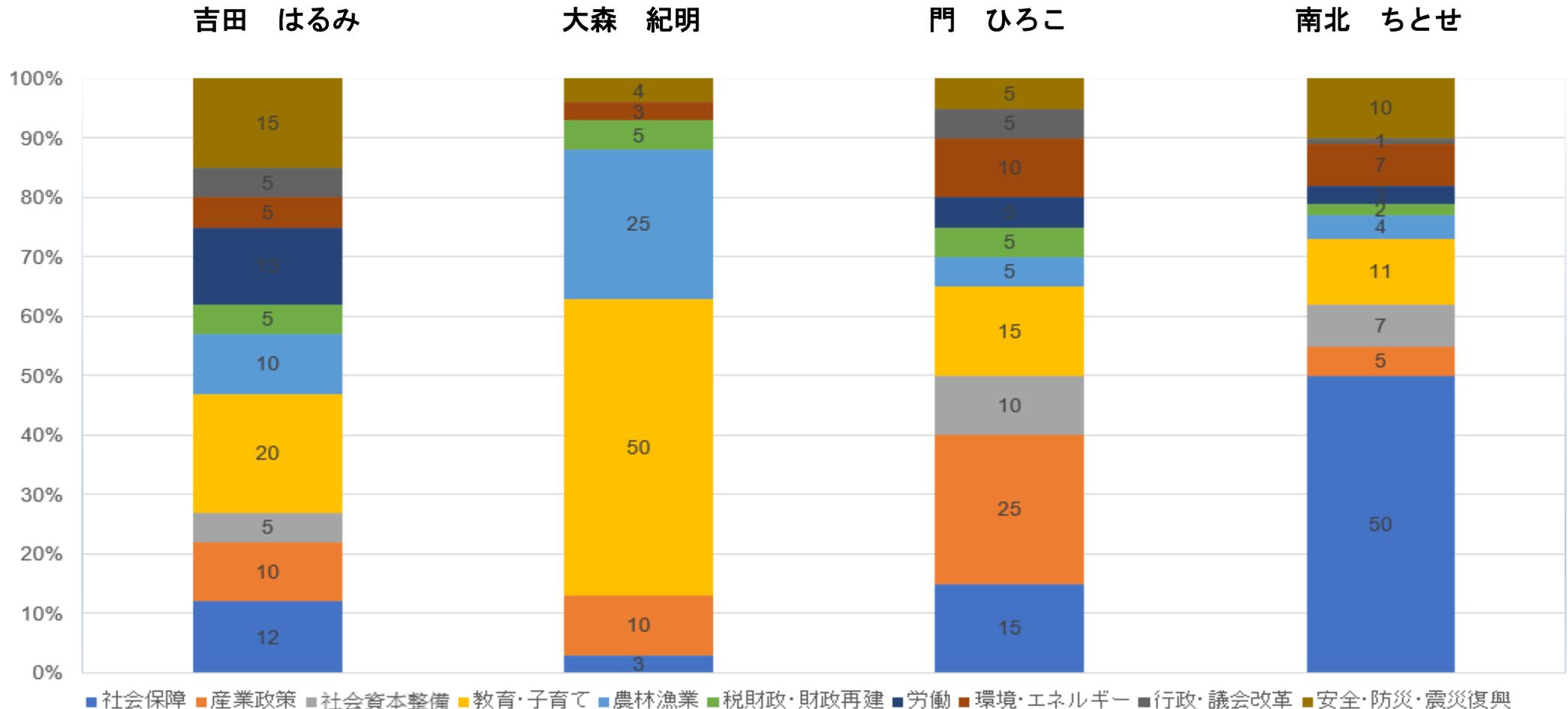
解決したい課題

経済の長期停滞、労働生産性の低迷。少子高齢化の進行、社会保障制度の持続可能性の危機、世代間格差の拡大と若者の将来不安。エネルギー安全保障と環境問題の両立。行政サービスの非効率性と煩雑さ。厳しさを増す国際情勢下での安全保障上の脅威。イノベーション不足による国際競争力の低下と働き方改革の遅れ。

弥縫策を重ねてきた社会保障制度は、世代間不公平になっており現役世代の活力を削ぐものになっている。医療制度を改革し社会保険料負担を軽減、豊かな社会保障と現役世代の活力の好循環を生み出す。既得権益化した古い規制を撤廃し、産業構造の転換と労働市場の流動化を通じて、機会平等な社会を実現したい。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

政策分野の注力度(予算を100ポイント持っているとしたときに、各分野へ)の配分



**課題を解決するための重要政策**

**第1優先**

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

政策

国公立大学の無償化と全国小中学校の給食費無償化

積極財政による経済成長を実現し、減税と社会保障費削減で国民負担率を下げる。

数値目標

国公立大学の無償化と公立小中学校の給食費無償化。

賃金上昇（G7諸国並みに）、消費税減税と社会保障の最適化により国民負担率を35%上限に。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

政策

生活にゆとりを、未来に豊かさを ～経済の再生  
&生活の再建、文化の発展～

世代0間不公平を打破する社会保障の抜本改革

数値  
目標

実質GDP成長率を年平均2%に引き上げる規制  
改革で新産業創出を促進。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

期限

可及的速やかに実施。

施策は可及的速やかに実施。

分野

教育・子育て

税財政・財政再建

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

期限

2030年まで

10年以内

分野

産業政策

社会保障

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

予算

国公立大学の無償化3500億円／年。全国小中学校の給食費の無償化4386億円／円。

医療費削減の取り組み（予防医療へのシフト）約2千億円／年

財源：経済成長による税收増、社会保障コスト最適化（主に医療費）、国債の活用

手段

日銀保有のETFを活用する。

骨太の方針を改め、PB黒字化目標撤回。積極財政にシフトする。消費税減税（撤廃を目指す）。社会保障費削減・最適化（主に医療費）。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第1 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

予算

6年間で3兆円

手段

規制改革で新産業創出を促進。中小企業のデジタル化・キャッシュレス化支援で生産性向上。地域特色を活かした産業振興策実施。エネルギーミックス最適化で企業競争力強化。若者向け起業支援・職業訓練拡充。アニメ等文化産業の国際展開支援。官民連携でイノベーション促進。商店街活性化補助金拡充。

医療制度の適正化による現役世代の社会保険料負担軽減を実現する他、年金制度にも抜本的な改革を実行。世代間格差の生まれない積立方式または最低所得保障制度を導入する等、制度の見直しを進めます。若い世代がイキイキと活躍することで、高齢者が安心して暮らせる社会を実現します。

**課題を解決するための重要政策**

**第2優先**

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

政策

食料品ゼロ税率

食料自給率を倍増させ、輸入依存から脱却

数値  
目標

食料品ゼロ税率。

現在の自給率からの倍増。70%を目指す。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

政策

その人らしい生き方を応援する社会保障制度への改革

所得制限のない教育無償化と教育改革

数値目標

年齢による負担の不公平の解消。同所得、同資産のグループの中で年齢による負担偏差というものがあるとすればそれを0にすることが数値目標。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

期限

可及的速やかに実施。

今後10年（～2035年）で倍増

分野

税財政・財政再建

農林漁業

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

期限

2030年まで

10年以内

分野

社会保障

教育・子育て

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

予算

4兆円／年。

現在の予算規模(2兆円規模から6兆円規模へ)

財源: 現行予算内での組換え、経済成長による税収増、国債の活用

手段

「定額減税」に必要な財源も4兆円。  
この4兆円を使えば、食料品ゼロ税率の実現可能。

一次産業予算を3倍に増やし、食料自給率を倍増させる。農林水産事業者の所得補償と兼業農家公務員の拡充。転作補助金等の実質減反政策から米や大豆、種子、肥料等の国内生産を強化。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第2 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

予算

現行予算と変わらず。社会保障費は現状の仕組みであっても誰かが負担しなければならない。現役世代が中心となって負担するのか、所得に応じて全世代で負担するのかの違いであり、制度変更によって必要額の差は生じない（医療DXなどで総額を引き下げていくことは重要）。

5兆円程度

手段

年齢と年収での輪切りを廃止し、個々の生き方に合わせた社会保障制度へ改革。負担と給付のバランスを改善。マイナンバー活用で簡便な手続きを実現し、医療・介護・育児など行政サービスの円滑利用を促進。デジタル化により個人の実情に応じたきめ細かな支援を実現。世代間格差の解消と若者支援を強化。

義務教育に加えて幼児教育・高等教育において所得制限のない完全無償化を実現。また、大学・大学院などの改革と合わせて、教育の全課程の無償化及びそれを通じた教育の質の向上や教育機会を創出します。出産や育児にかかる費用負担の重さが、こどもを持つことへの躊躇いにつながっている、そんな現状を変えていきます。

**課題を解決するための重要政策**

**第3 優先**

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

政策

介護職員の待遇改善し、介護の質を高める

教育・少子化対策

数値  
目標

介護職員の待遇を月額8万円アップ

若者の「自分の行動で、国や社会を変えられると思う」割合を26.9%(2022 日本財団調べ)から、他国に見劣りしない、6割台まで上昇させる。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

政策

最適なエネルギーミックスで未来を守る

手取り収入を倍増させる減税・成長戦略、規制改革

数値  
目標

原子力発電の比率を電源構成の20-22%に。

国民の手取り収入を2倍に。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第**3**優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

期限

財源確保を図り、可及的速やかに実施。

今後20年間

分野

社会保障

教育・子育て

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）  
門 ひろこ 南北 ちとせ

期限

2050年まで

10年以内

分野

環境・エネルギー

税財政・財政再建

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

吉田 はるみ

大森 紀明

予算

2兆3512億円／年。

約14兆円／年間

財源：OECD諸国に対して見劣りする政府の教育予算を大幅に増額するために、未来への投資としての投資国債（教育国債）を導入することで財源を確保する。

手段

政府基金の見直しをし、積みすぎた基金は国庫返納し、財源を確保しながら、可及的速やかに実施。

まず5年間トライアルで、0歳から15歳の子供(約1,200万人)1人あたり月10万円分の教育子育てクーポンを提供。用途は学費/食費/医療費に限定する。また貯蓄に回らぬよう有効期限付きとする。教育内容も、変化する時代を主体的に生き抜き、社会に貢献できる人間を育てるカリキュラムを採用。

# 衆議院議員選挙 ネット討論会 政策比較

課題を解決するための重要政策 第3 優先（「政策分野の注力度」の中で選ぶ）

門 ひろこ

南北 ちとせ

予算

年間1兆円（エネルギー関連予算のうち原発予算の目標）

手段

原子力発電所の安全性強化と再稼働推進。次世代原子炉の研究開発支援。再生可能エネルギーの導入拡大と蓄電技術の革新。エネルギー効率化のための省エネ技術開発。電力システムの強化とスマートグリッド導入。エネルギー安全保障の強化。人材育成と技術継承。地域との対話促進と情報公開。

消費税・所得税・法人税の減税を断行し、個人消費と企業投資を促進して経済成長を加速させます。同時に、労働契約ルール明確化等による労働市場の流動化、ライドシェアに象徴される旅客運送業を始めとした既存産業への参入障壁撤廃など、既得権に囚われない大胆な規制改革で産業を成長させ、給料を飛躍的に伸ばします。